

令和 5 年 度 事業報告書および決算報告書

自 令和 5 年 1 月 1 日
至 令和 5 年 12 月 31 日

公益財団法人 河北文化事業団

1. 事業の報告

1. 主催事業

(イ) 第72回（令和4年度）河北文化賞の贈呈

東北の学術、芸術、体育、産業、社会活動の各分野で顕著な業績を上げた個人、団体に贈る第72回河北文化賞は、東北6県から推挙を受けた計30件の中から5個人1団体、計6件の授賞を決定した。贈呈式は令和5年1月17日、仙台市のウェスティンホテル仙台2階「グランドボールルーム」で、東北各県各界の代表約200名の列席を得て行った。

※河北文化賞贈呈式に当たり、河北文化賞の意義や目的を広報するため、これまでの受賞者を紹介した冊子を刊行した。

●受賞者と業績は次の通り

「災害復興と地域振興のための電波科学利用に関する貢献」

東北大学東北アジア研究センター教授 佐藤源之（個人）

「三陸地方を拠点にした海の民俗研究を通して、災害復興の地平に新たな価値観の必要性を示した功績」

民俗学者 川島秀一（個人）

「多年にわたる民話の採訪活動と東日本大震災後の東北文化の価値向上への功績」

みやぎ民話の会顧問・児童文学者・翻訳家 小野和子（個人）

「第104回全国高校野球選手権大会優勝」

仙台育英学園高等学校硬式野球部（団体）

「北京冬季五輪スキージャンプ男子個人ノーマルヒルで金メダル、ラージヒルで銀メダル」

スキージャンプ選手 小林陵侑（個人）

「北京冬季五輪ノルディックスキー複合男子団体に銅メダル」

ノルディックスキー複合選手 永井秀昭（個人）

贈呈式では、一力雅彦理事長が受賞者の業績を紹介、鈴木紳一常務理事が審査経過を報告、一力理事長が受賞者に本賞の賞牌と副賞の金一封を贈った。各受賞者のあいさつの後、一般財団法人光科学イノベーションセンター理事長、高田昌樹氏が「N a n o T e r a s u（ナノテラス）の光で、東北から日本を変える」と題して記念講演を行った。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、出席人数を制限し、推挙者スピーチと茶話会は行わなかったが、盛会のうちに幕を閉じた。

(ロ) 第84回河北美術展

河北新報社との共催で、第84回河北美術展を5月12日から21日まで、会場をTFUギャラリーミニモリで開催した。日本画、洋画、彫刻の3部門に、東北6県はもとより全国各地から695点（前回826点）の作品が寄せられた。展覧会には、厳しい審査で選ばれた入賞・入選330点、さらに審査員、参与、顧問、招待作家の作品50点の計380点が展示され、連日多くの美術ファンでにぎわった。

本展は、わが国最大級の地方公募展として歴史、規模を誇る同展は、東北における美術文化の向上に大きな役割を果たしており、中央画壇にも数多くの人材を輩出している。最高賞の河北賞は、日本画＝新藤圭一（仙台市）、洋画＝下斗米あかり（宮城・川崎町）、彫刻＝鈴木満（山形市）の各氏。審査は日本画＝橋本弘安（日展）、洋画＝佐藤哲（日展）、小杉小二郎（無所属）、彫刻＝早川高師（日展）の各氏が行った。

(ハ) 若鷺旗争奪第52回東北中学校野球大会兼第45回全国中学校軟式野球大会東北予選会

東北中学校体育連盟、東北軟式野球連盟、福島県教育委員会、白河市教育委員会と共催で、第52回東北中学校野球大会兼第45回全国中学校軟式野球大会の東北予選会を8月5日から7日までの3日間、白河市しらさかの森スポーツ公園 グリーンスタジアム、ブルースタジアムを会場に開催した。

東北各県から板柳、弘前南BBC（青森）前沢、湯口（岩手）高崎、山元（宮城）大曲、羽城・五城目一（秋田）鶴岡一、温海（山形）石川義塾、中村一・鹿島・石神（福島）の計12チームが出場、熱戦を繰り広げ、前沢が優勝を飾り、若鷺旗と全国大会出場権を手にした。また、大曲、石川義塾も全国大会出場権を獲得した。

(ニ) 第70回河北書道展の開催

河北新報社との共催で、第70回河北書道展を9月8日から19日まで、TFUギャラリーミニモリで、前後期に分けて開催した。東北各県から会友、一般合わせて840点（前回832点）の応募があり、後藤大峰審査委員長以下の審査員による厳正な審査の結果、入賞・推薦・秀作・特選・準特選・入選787点が決まった。

展覧会には、入選以上の作品と役職者の作品を合わせた990点を展示、訪れた書道ファンを楽しませた。本展終了後、大崎市で巡回展を開催した。

(ホ) 第67回全東北ピアノコンクール

東北放送、東北放送文化事業団との共催で、第67回全東北ピアノコンクールを、4月23日に予選、5月28日に本選を仙台市の宮城野区文化センターで開催した。今回は東北6県にゆかりの24人が参加、うち予選を通過した7人が本選に出場。審査の結果、高校生の長沼楓さん（仙台市宮城野区）が第1位に輝き、文部科学大臣賞を受賞した。

同コンクールは、東北の音楽文化の振興と若手演奏家を育成しようと昭和32年に創設。以来、多くの優れたピアニストを中央楽壇に送り出すなど、大きな成果を上げている。

(ヘ) 第4回杜のみやこ工芸展の開催

宮城県芸術協会、河北新報社、宮城県文化振興財団との共催で、第4回杜のみやこ工芸展を11月8日から12日まで仙台市のTFUギャラリーミニモリで開催した。

河北工芸展を継承し、県芸術協会が主体となって令和元年にスタートした全国公募展。東北6県を中心に陶磁、染織など13部門に183点の応募があり、沓澤則雄（日展）、外館和子（工芸評論家、多摩美術大教授）の2氏の審査によって、入賞33点、入選124点が選ばれた。

展覧会場には、入賞・入選作品と審査員などの作品176点が展示され、連日多くの工芸ファンが詰め掛けた。

2. 協力事業

宮城県芸術協会、河北新報社などが主催する第60回宮城県芸術祭に協力、優秀な成績を収めた12人に本団から奨励賞を交付した。

受賞者は、写真部＝谷内信行、林茂、絵画部＝中村たみ子、小川智子、及川幸子、書道部＝三浦八重子、関雀鈴、伊勢枝香、舘岡経香、福田苔華、大沼樵峰、文芸部＝佐藤綾泉の各氏。

2. 庶務・管理

1. 理事・監事に関する事項

- (1) 令和5年3月1日開催の定時評議員会において、任期満了に伴う再任の理事、監事の選任と、新任理事選任の決議が行われ、再任理事7名、再任監事2名と新任理事2名が下記のとおり選出された。任期は令和7年定時評議員会終結の時まで。

理事 再任 一力雅彦、鈴木紳一、大野英男、藤本章、里見進、三林宏幸、
本郷浩尚

監事 再任 鈴木隆、練生川雅志

理事 新任 齋藤幹治、吉田利弘

退任 長谷川登、大場尚文

- (2) 令和5年3月14日開催の臨時理事会において、理事長および常務理事の選定を行い、下記2名が選出された。

代表理事（理事長） 一力雅彦

常務理事 鈴木紳一

- (3) 令和5年6月30日開催の臨時評議員会において、理事・監事退任に伴う選任が行われ、下記2名が新理事、新監事として選出された。任期は令和7年定時評議員会終結の時まで。

理事 新任 今野俊宏

退任 鈴木紳一

監事 新任 石川雄康

退任 練生川雅志

- (4) 令和5年7月18日開催の臨時理事会において、常務理事の選定を行い、下記1名が選出された。

常務理事 今野俊宏

2. 評議員に関する事項

- (1) 令和5年6月30日開催の臨時評議員会において、評議員退任に伴う選任が行われ、下記3名が新評議員として選出された。任期は令和7年定時評議員会終結の時まで。

評議員 新任 佐々木裕司、阿部正直、練生川雅志
退任 向田吉広、青木直之、佐藤純

- (2) 令和5年10月25日開催の臨時評議員会において、評議員退任に伴う選任が行われ、下記1名が新評議員として選出された。任期は令和7年定時評議員会終結の時まで。

評議員 新任 遠藤信哉
退任 河端章好

3. 会議に関する事項

(1) 理事会

第1回通常理事会（令和5年2月3日 河北新報社）

議 事 事 項	結 果
1. 令和4年度事業報告書案承認の件 2. 令和4年度決算報告書案承認の件 3. 定時評議員会の日程及び場所並びに目的である事項等の件 4. 理事・監事の選任の件 報告 1. 理事長、常務理事の職務執行状況の件	原案通り満場一致で承認可決 原案通り満場一致で承認可決 原案通り満場一致で承認可決 原案通り満場一致で承認可決

第1回臨時理事会（令和5年3月14日）

議 事 事 項	結 果
1. 一力雅彦理事を理事長に選定する件 2. 鈴木紳一理事を常務理事に選定する件	理事全員の同意書により可決 理事全員の同意書により可決

第2回臨時理事会（令和5年6月23日）

議 事 事 項	結 果
1. 理事辞任に伴う補欠選任候補者推薦の件 2. 監事辞任に伴う補欠選任候補者推薦の件 3. 評議員辞任に伴う補欠選任候補者推薦の件 4. 令和5年度第1回臨時評議員会開催の件	理事全員の同意書により可決 理事全員の同意書により可決 理事全員の同意書により可決 理事全員の同意書により可決

第3回臨時理事会（令和5年7月18日）

議 事 事 項	結 果
1. 今野俊宏理事を常務理事に選定する件	理事全員の同意書により可決

第4回臨時理事会（令和5年9月29日）

議 事 事 項	結 果
1. 評議員辞任に伴う補欠選任候補者推薦の件	理事全員の同意書により可決
2. 令和5年度第2回臨時評議員会開催の件	理事全員の同意書により可決

第2回通常理事会（令和5年12月8日、河北新報社）

議 事 事 項	結 果
1. 第73回（令和5年度）河北文化賞受賞候補者（団体）承認の件	原案通り満場一致で承認可決
2. 令和6年度事業計画書案承認の件	原案通り満場一致で承認可決
3. 令和6年度収支予算書案承認の件	原案通り満場一致で承認可決
報告	
1. 理事長、常務理事の職務執行状況の件	

(2) 評議員会

第1回定時評議員会（令和5年3月1日、河北新報社）

議 事 事 項	結 果
1. 議事録署名人の選出	原案通り満場一致で承認可決
2. 令和4年度事業報告書案承認の件	原案通り満場一致で承認可決
3. 令和4年度決算報告書案承認の件	原案通り満場一致で承認可決
4. 任期満了に伴う理事・監事選任の件	原案通り満場一致で承認可決

第1回臨時評議員会（令和5年6月30日）

議 事 事 項	結 果
1. 理事辞任に伴う補欠選任候補者推薦の件	評議員全員の同意書により可決
2. 監事辞任に伴う補欠選任候補者推薦の件	評議員全員の同意書により可決
3. 評議員辞任に伴う補欠選任候補者推薦の件	評議員全員の同意書により可決

第2回臨時評議員会（令和5年10月25日）

議 事 事 項	結 果
1. 評議員辞任に伴う補欠選任候補者推薦の件	評議員全員の同意書により可決

(3) 委員会

①河北文化賞事前審査小委員会

（令和5年11月15日、河北新報社）

… 第73回（令和5年度）河北文化賞受賞候補者の選考

②河北文化賞審査委員会

（令和5年12月8日、河北新報社）

… 第73回（令和5年度）河北文化賞受賞者の最終選考

3. 決算の報告

貸 借 対 照 表

(令和5年12月31日現在)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
1. 流動資産			
現金預金	1,306,307	1,721,910	△ 415,603
現金	210,874	141,022	69,852
普通預金	1,095,433	1,580,888	△ 485,455
未収金	130,000	130,000	0
立替金	0	0	0
流動資産合計	1,436,307	1,851,910	△ 415,603
2. 固定資産			
(1)基本財産			
有価証券	59,400,000	59,400,000	0
定期預金	11,000,000	11,000,000	0
基本財産合計	70,400,000	70,400,000	0
(2)特定資産			
河北文化賞基金	0	0	0
事業拡大準備金	0	0	0
河北文化賞特定費用準備資金	17,400,000	21,400,000	△ 4,000,000
特定資産合計	17,400,000	21,400,000	△ 4,000,000
(3)その他の固定資産			
什器備品	600,000	600,000	0
ソフトウェア	13,500	67,500	△ 54,000
その他固定資産合計	613,500	667,500	△ 54,000
固定資産合計	88,413,500	92,467,500	△ 4,054,000
資産合計	89,849,807	94,319,410	△ 4,469,603
II 負 債 の 部			
1. 流動負債			
預り金	27,287	27,287	0
流動負債合計	27,287	27,287	0
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	27,287	27,287	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	70,400,000	70,400,000	0
指定正味財産合計	70,400,000	70,400,000	0
(うち基本財産への充当額)	(70,400,000)	(70,400,000)	0
2. 一般正味財産	19,422,520	23,892,123	△ 4,469,603
(うち特定資産への充当額)	(17,400,000)	(21,400,000)	(4,000,000)
正味財産合計	89,822,520	94,292,123	△ 4,469,603
負債及び正味財産合計	89,849,807	94,319,410	△ 4,469,603

正味財産増減計算書

(令和5年1月1日から令和5年12月31日まで)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1)経常収益				
①基本財産運用益	658,193	688,028	△ 29,835	
基本財産受取利息	154,193	154,028	165	
基本財産受取配当金	504,000	534,000	△ 30,000	
②特定資産運用益	266	663	△ 397	
運用財産受取利息	266	663	△ 397	
③受取負担金	5,700,000	6,700,000	△ 1,000,000	
④受取寄付金	300,000	300,000	0	
⑤雑収益	140,000	140,000	0	
経常収益計	6,798,459	7,828,691	△ 1,030,232	
(2)経常費用				
①事業費支出	10,376,523	12,226,058	△ 1,849,535	
河北文化賞受賞費	6,027,318	8,334,260	△ 2,306,942	
河北文化賞会場費	1,695,735	1,451,669	244,066	
河北文化賞旅費交通費	161,000	227,600	△ 66,600	
河北文化賞印刷費	329,059	304,252	24,807	
河北文化賞諸経費	632,971	378,277	254,694	
主催後援費	1,444,640	1,450,800	△ 6,160	
協力費	85,800	79,200	6,600	
②管理費支出	891,539	904,340	△ 12,801	
給与手当	285,900	284,880	1,020	
会議費	30,815	52,030	△ 21,215	
旅費交通費	65,000	45,000	20,000	
通信運搬費	0	0	0	
減価償却費	54,000	54,000	0	
印刷製本費	83,600	83,600	0	
雑費	372,224	384,830	△ 12,606	
経常費用計	11,268,062	13,130,398	△ 1,862,336	
当期経常増減額	△ 4,469,603	△ 5,301,707	832,104	
2. 経常外増減の部				
(1)経常外収益				
河北文化賞基金取崩収入	0	0	0	
事業拡大準備金取崩収入	0	4,000,000	△ 4,000,000	
河北文化賞特定費用準備資金取崩収入	4,000,000	21,400,000	△ 17,400,000	
経常外収益計	4,000,000	25,400,000	△ 21,400,000	
(2)経常外費用				
河北文化賞基金取崩支出	0	0	0	
事業拡大準備金取崩支出	0	4,000,000	△ 4,000,000	
河北文化賞特定費用準備資金取崩支出	4,000,000	21,400,000	△ 17,400,000	
経常外費用計	4,000,000	25,400,000	△ 21,400,000	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 4,469,603	△ 5,301,707	832,104	
一般正味財産期首残高	23,892,123	29,193,830	△ 5,301,707	
一般正味財産期末残高	19,422,520	23,892,123	△ 4,469,603	
II 指定正味財産増減の部				
①基本財産運用益	0	0	0	
基本財産受取利息	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	70,400,000	70,400,000	0	
指定正味財産期末残高	70,400,000	70,400,000	0	
III 正味財産期末残高	89,822,520	94,292,123	△ 4,469,603	

正味財産増減計算書内訳表

(令和5年1月1日から令和5年12月31日まで)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			公益目的 事業会計	法人会計	合 計
	公 1 (河北文化賞事業)	公 2 (主催共催協力事業)	共 通			
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
① 基本財産運用益	0	0	658,193	658,193	0	658,193
基本財産受取利息	0	0	154,193	154,193	0	154,193
基本財産受取配当金	0	0	504,000	504,000	0	504,000
② 特定資産運用益	239	0	0	239	27	266
運用財産受取利息	239	0	0	239	27	266
③ 受取負担金	4,500,000	0	0	4,500,000	1,200,000	5,700,000
④ 受取寄付金	0	0	300,000	300,000	0	300,000
⑤ 雑収益	0	130,000	0	130,000	10,000	140,000
経常収益計	4,500,239	130,000	958,193	5,588,432	1,210,027	6,798,459
(2) 経常費用						
① 事業費支出	8,846,083	1,530,440	0	10,376,523	0	10,376,523
河北文化賞受賞費	6,027,318	0	0	6,027,318	0	6,027,318
河北文化賞会場費	1,695,735	0	0	1,695,735	0	1,695,735
河北文化賞旅費交通費	161,000	0	0	161,000	0	161,000
河北文化賞印刷費	329,059	0	0	329,059	0	329,059
河北文化賞諸経費	632,971	0	0	632,971	0	632,971
主催後援費	0	1,444,640	0	1,444,640	0	1,444,640
協力費	0	85,800	0	85,800	0	85,800
② 管理費支出	0	0	0	0	891,539	891,539
給与手当	0	0	0	0	285,900	285,900
会議費	0	0	0	0	30,815	30,815
旅費交通費	0	0	0	0	65,000	65,000
通信運搬費	0	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	54,000	54,000
印刷製本費	0	0	0	0	83,600	83,600
雑費	0	0	0	0	372,224	372,224
経常費用計	8,846,083	1,530,440	0	10,376,523	891,539	11,268,062
当期経常増減額	△ 4,345,844	△ 1,400,440	958,193	△ 4,788,091	318,488	△ 4,469,603
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
河北文化賞基金取崩収入	0	0	0	0	0	0
事業拡大準備金取崩収入	0	0	0	0	0	0
河北文化賞特定費用 準備資金取崩収入	4,000,000	0	0	4,000,000	0	4,000,000
経常外収益計	4,000,000	0	0	4,000,000	0	4,000,000
(2) 経常外費用						
河北文化賞基金取崩支出	0	0	0	0	0	0
事業拡大準備金取崩支出	0	0	0	0	0	0
河北文化賞特定費用 準備資金取崩支出	4,000,000	0	0	4,000,000	0	4,000,000
経常外費用計	4,000,000	0	0	4,000,000	0	4,000,000
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	4,345,844	1,400,440	△ 4,957,641	788,643	△ 788,643	0
当期一般正味財産増減額	0	0	△ 3,999,448	△ 3,999,448	△ 470,155	△ 4,469,603
一般正味財産期首残高	0	0	22,610,989	22,610,989	1,281,134	23,892,123
一般正味財産期末残高	0	0	18,611,541	18,611,541	810,979	19,422,520
II 指定正味財産増減の部						
① 基本財産運用益	0	0	0	0	0	0
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	70,400,000	70,400,000	0	70,400,000
指定正味財産期末残高	0	0	70,400,000	70,400,000	0	70,400,000
III 正味財産期末残高	0	0	89,011,541	89,011,541	810,979	89,822,520

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

取得原価法

(2) 固定資産の減価償却について

定額法（会計システムソフトウェア）

(3) 引当金の計上基準について

な し

(4) 資金の範囲について

資金の範囲には現金、預金及び信託、有価証券を含めている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	11,000,000	0	0	11,000,000
有価証券	59,400,000	0	0	59,400,000
小 計	70,400,000	0	0	70,400,000
特定資産				
河北文化賞特定費用準備資金	21,400,000	0	4,000,000	17,400,000
小 計	21,400,000	0	4,000,000	17,400,000
合 計	91,800,000	0	4,000,000	87,800,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	（うち指定正味財産 からの充当額）	（うち一般正味財産 からの充当額）	（うち負債に対応 する額）
基本財産				
定期預金	11,000,000	11,000,000	0	0
有価証券	59,400,000	59,400,000	0	0
小 計	70,400,000	70,400,000	0	0
特定資産				
定期預金 （河北文化賞特定費用準備資金）	17,400,000	0	17,400,000	0
小 計	17,400,000	0	17,400,000	0
合 計	87,800,000	70,400,000	17,400,000	0

財 産 目 録

(令和5年12月31日現在)

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金預金			
	現金	手元保管	運転資金として	210,874
	普通預金	七十七銀行本店	運転資金として	473,661
		みずほ信託銀行仙台支店	運転資金として	9,342
		三井住友信託銀行仙台支店	運転資金として	7,678
		仙台銀行本店	運転資金として	604,752
	未収金			130,000
流動資産合計				1,436,307
(固定資産)	基本財産	有価証券	公益目的事業及び管理目的の財源として使用する資産である。	5,400,000
				3,000,000
				51,000,000
		定期預金	公益目的保有財産であり、運用益を公的事業共有の財源として使用している。	5,700,000
				5,300,000
特定資産	定期預金 (河北文化賞 特定費用準備資金)	七十七銀行本店	公益目的事業である河北文化賞の特定費用準備の財源として使用している。	6,000,000
		仙台銀行本店		10,000,000
		仙台銀行本店		1,400,000
その他の 固定資産	絵画	河北文化事業団内 絵画 1 点	観賞用としている。	600,000
	会計システム ソフトウェア	河北文化事業団内	河北文化事業団の会計 処理に使用している。	13,500
固定資産合計				88,413,500
資産合計				89,849,807
負債合計	預り金			27,287
正味財産				89,822,520

財産目録明細および保管証

（令和 5 年12月31日現在）

（基本財産）

（イ）定期預金

（単位：円）

銘 柄	数 量	契約年月日	償還月日
みずほ信託銀行	5,000,000	令和 4－ 3－30	令和 6－ 3－30
	700,000	令和 5－12－30	令和 7－12－30
小 計	5,700,000		
三井住友信託銀行	5,000,000	令和 5－ 2－20	令和10－ 2－20
	300,000	平成31－ 3－ 5	令和 6－ 3－ 5
小 計	5,300,000		
合 計	11,000,000		

（ロ）有価証券

（単位：円）

銘 柄	数 量	券面額	配当率	取得年月日	金 額
河北新報社株式	540株	10,000	6 %	昭和 30－12－30	5,400,000
東北放送株式	600株	5,000	6 %	昭和 30－ 9－30	3,000,000
利付国債	51,000,000	100.00（100円当り）		自令和 1－11－19 至令和28－ 6－20	51,000,000
合 計					59,400,000

上記（イ）通帳（ロ）株券は本団金庫に保管してあります。

（特定資産）

（ハ）定期預金

（単位：円）

銘 柄	数 量	預 入 日	期 間
七十七銀行	6,000,000	令和 5－ 1－14	12 カ月
仙台銀行	10,000,000	令和 5－12－17	12 カ月
仙台銀行	1,400,000	令和 5－12－23	12 カ月
合 計	17,400,000		

上記（ハ）通帳は本団金庫に保管してあります。

（運用財産）

（ニ）普通預金

（単位：円）

預 け 先	記帳番号	残 高
七十七銀行	*****	473,661
みずほ信託銀行	*****	9,342
三井住友信託銀行	*****	7,678
仙台銀行	*****	604,752
合 計		1,095,433

上記（ニ）通帳は本団金庫に保管してあります。

（ホ）現 金

（単位：円）

手許有高		210,874
------	--	---------

上記現金は本団金庫に保管してあります。

財 産 増 減 表

(単位：円)

科 目	残 高	増 減 額	事 由
現 金	令和 5 年度 210,874	69,852	
	令和 4 年度 141,022		
普 通 預 金	令和 5 年度 1,095,433	△ 485,455	
	令和 4 年度 1,580,888		
定 期 預 金	令和 5 年度 28,400,000	△ 4,000,000	
	令和 4 年度 32,400,000		
有 価 証 券	令和 5 年度 59,400,000	0	
	令和 4 年度 59,400,000		
合 計	令和 5 年度 89,106,307	△ 4,415,603	
	令和 4 年度 93,521,910		